



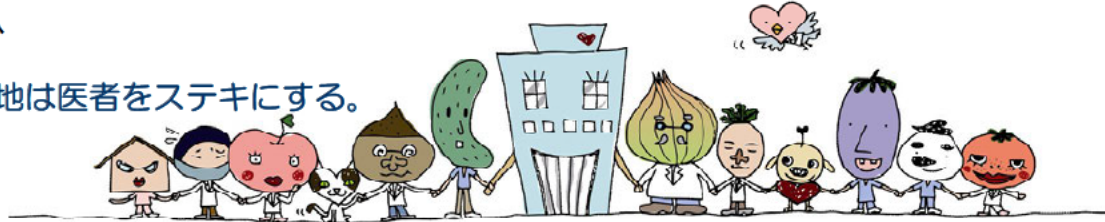
発行元：三重県へき地医療支援機構  
(健康福祉部医療政策室)  
発行日 平成22年4月2日

## METCH 三重県地域医療研修センター 毎日ブログ更新中！！

平成21年4月に紀南病院に設立されたMETCHですが、平成21年度は、全国より21名の研修医が研修を受けました。

他のどことも違う、奥野センター長、オリジナルの研修プログラムに加え、紀南病院スタッフや、地域住民の皆様のご協力の下、とても充実した日々を過ごされ、思い出に残るものとなりました。その様子は、METCHブログ <http://www.kinan-hp-mie.jp/kensyu/>にて、伺い知ることができます。ぜひ

へき地は医者ステキにする。



## へきちーぬ

へき地医療支援機構のマスコットキャラクターをご紹介します。

某有名イラストレーターさんが生み出してくださった、へきちーぬです。

どうぞ、  
よろしくお願  
い  
します！！



## ～開催報告～ H21年度へき地医療体験実習 H21年度へき地医療研修会 in 熊野 ～へき地はみんなをステキニスル～



H21年8月20日(木)～23日(日)の連日で、体験実習、研修会を行いました。体験実習には全国より26名の医学生が、研修会には103名のへき地医療関係者が集まり、盛大なものとなりました。

22日(土)の懇親会では、医学生、へき地医療を実践している医師、及び医療従事者、行政関係者、それぞれ世代も立場も違いますが、へき地という同じテーマで、本音あり、笑いありの大変盛り上がる会となりました。(詳細はへき地医療支援機構HP <http://www.pref.mie.jp/IRYOS/HP/hekiti/>をご覧ください。)

今回は、H22年8月26日(木)～29日(日)の予定で体験実習、研修会を行います。(研修会は、大台町フォレストピアで行います)古武術介護の第一人者である岡田 慎一郎氏にお越しいただき、実践を含めた楽しい講習会を開催する予定です。参加無料ですので、どうぞお気軽にご参加ください。(参加募集は、6月にはHPに掲載する予定です。)

## ～開催報告～ 東海三県へき地医療研究会



岐阜、愛知、三重のへき地医療支援機構の共催で、毎年行っている研究会です。

H22年2月6日(土) 三重県津庁舎で開催しました。  
第1部：第11次へき地保健医療計画に関して  
第2部：各県からの発表  
第3部：シンポジウム「比べてみよう！東海3県～へき地医療の現状、医師確保対策～」

第1部では、厚生労働省へき地医療対策検討会委員でもある、三重県地域医療研修センター長 奥野先生より、第一回からの歴史を交えて、今後へ向けての課題や、検討内容を、第2部では、へき地の現場で働く、医師、看護師よりの問題提起、及び取り組み状況を、第3部では、へき地医療に関わる行政担当者がシンポジストとなり、現在行っている対策や、今後の取り組みについて、発表、討論を行いました。会場からの質疑応答も活発に、盛り上がった会となりました。

来年は、岐阜県内で開催予定です。

体験実習、研修会の参加のご希望・お問い合わせはお気軽にどうぞ。。。  
三重県医療政策室へき地医療支援機構 担当 古田 TEL059-224-2326 furutn00@pref.mie.jp

## 平成22年度三重県医師修学資金貸与者大募集！！

(募集期間 平成22年4月1日～6月30日まで)

医師修学資金貸与者募集

みんなでまもろう 三重の医療

貸与金額 ■入学金 1,517,800円 ■次年度以降 1,235,800円

募集期間 平成22年4月1日～6月30日

■県内勤務医プログラムの場合：県内10年勤務(へき地勤務なし)  
■県外勤務医プログラムの場合：小児科・産婦人科...県内6年勤務(へき地勤務なし)  
内科・外科...県内7年勤務(へき地勤務4年)

TEL:059-224-3370 E-mail:iryos@pref.mie.jp  
<http://www.pref.mie.jp/IRYOS/HP/syugaku/>

医師修学資金貸与者募集

みんなでつなごう三重の医療

貸与金額 ■入学金 1,517,800円 ■次年度以降 1,235,800円

募集期間 平成22年4月1日～6月30日

■県内勤務医プログラムの場合：県内10年勤務(へき地勤務なし)  
■県外勤務医プログラムの場合：小児科・産婦人科...県内6年勤務(へき地勤務なし)  
内科・外科...県内7年勤務(へき地勤務4年)

TEL:059-224-3370 E-mail:iryos@pref.mie.jp  
<http://www.pref.mie.jp/IRYOS/HP/syugaku/>

平成16年度より若干名の募集定員でスタートした制度ですが、平成20年度にコース内容を充実し、平成22年度は、定員を年間80名まで拡充しました。

全国の医学部学生であれば、利用することができます。

☆貸与者は合計155名となりました☆

三重県修学資金貸与者募集に関する詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.pref.mie.jp/IRYOS/HP/syugaku/>

～お問い合わせは～

三重県健康福祉部医療政策室 中嶋  
TEL:059-224-2326 まで

【三重県へき地医療支援機構】

三重県へき地医療支援機構は、国のへき地保健医療対策に基づき平成15年度より三重県健康福祉部に設置されており、へき地医療での勤務経験のある医師が専任担当官として配置されています。

ポスターを作製し、県内のみならず、他都道府県にも広く広報しております。今年のモデルはへきちーぬ、地域医療を支える現役医師の皆様、患者様です。